

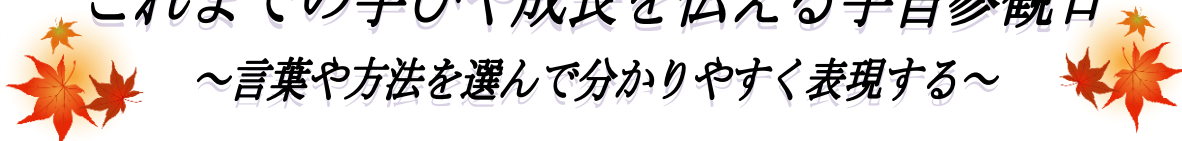
学校教育目標
「自ら考え
共に輝く」

共に輝く

学校だより No.10
2022年(令和4年)10月11日
福山市立旭丘小学校

これまでの学びや成長を伝える学習参観日

～言葉や方法を選んで分かりやすく表現する～



10月に入って、登校してくる子ども達の長袖姿が、ちらほら見られるようになりました。

9月の厳しい残暑がうそのように、朝晩は肌寒く感じます。朝晩の気温差が大きく体調を崩しやすいこの季節を健康管理に気を付けながら元気に過ごしたいものです。

先週、「学習参観日まであと20日」という音楽委員会の作った校内掲示を見付けました。

音楽室からは、アコーディオンや木琴、鉄琴などの楽器の音色がにぎやかに響き、日増しに一つの音楽として形になっていく様子がうかがえます。また、総合的な学習の時間や各教科でのこれまでの学びや成長などを、限られた時間の中でどう伝えるかを子ども達が考え、話し合いながら少しずつ準備を進めています。

ところで、今年度(現在の中学3年生)から広島県では、「広島県の15歳の生徒にどのような力を身に付けておいてもらいたいか」という観点から、公立高等学校入学者選抜制度が変わります。広島県では、「15歳の生徒に身に付けておいてもらいたい力」、つまり義務教育9年間を通して身に付けておきたい力を次のように示しています。

○ 広島県の15歳の生徒に身に付けておいてもらいたい力
「自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる力」

自己を認識する力

・自分は何が好きなのか、自分はどのような人間なのか、など自分自身のことを理解することができる力

自分の人生を選択する力

・自分の将来の夢や目標、自分がやりたいことなどについて、自分で考え、選択し、自分の意志で決めることができる力

表現する力

・自分自身のこと、自分の考えや思いを、相手に理解してもらえるように工夫しながら伝えることができる力



義務教育9年間の内の6年間に任されている小学校でも、「自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる力」を育成することをめざして、学習参観日や様々な学校行事、日々の教育活動を進めています。また、そのために、子ども達が自分で考え、判断して行動することのできる教育環境づくり、何でも話せる安全、安心な学校づくりに努めています。

子ども達の「楽しい!」があふれています!

9月の図書館改装からもうすぐ1か月が経ちます。9月末に、図書館補助員の前原先生から、図書館利用についてオリエンテーションが行われました。わくわくした様子で目を輝かせながら話を聞く子どもたちの様子から、図書館改装に携わってくださった多くの方々へ、改めて感謝の気持ちが湧いてきました。

様々な本を読むことを通して、子ども達が、世の中にはいろいろな考え方があることを知り、自分なりの考えをもつことができるようになってほしいと願っています。



10/3~10/7の一週間で、図書館を利用した児童は全体の83%です!

思い思いの本を手に取り、お気に入りの場所で本を読む子ども達!

ふかふかのじゅうたんは、子ども達に大人気の「安らぎの場」に!



「学習活動の場」として、国語や社会の調べ学習に自由に利用!

仕掛け絵本も子ども達に大人気。友達に教えてあげたいくなります!

本の種類も増えて、選ぶだけでも友達との会話がはずみます!

～図書館を利用した子ども達の声～

- くつろげるスペースや日当たりの良いスペースがあるので、心地よくてずっといたくなる。
- 広く明るくなって、開放感があるし、寝ころぶところがあって家で読んでいるようでくつろげる。
- 背表紙のシールにイラストがついていて、どんな本がどこにあるかわかりやすい。
- 分類が細かくなってまとめて並べられているので、興味を持つ本が増えた。
- 新しい本がたくさん増えてうれしい。読みたい本がありすぎて迷った。
- 漫画や食べ物系の本もあってわくわくする。
- もともと本はあまり好きではないけど、楽しく感じる。
- 調べ物をする時に使いやすく、学習につながる本がたくさんあってよかった。

